

週刊 ウイングトラベル WING TRAVEL
WEEKLY

No. 2879

毎週月曜日発行：1部330円(消費税込) 1年間13,200円(消費税込) ●国土交通省交通運輸記者会加盟

発行所/航空新聞社 The WING Aviation Press ●〒107-0051 東京都港区元赤坂1-1-15 ニュートヨビル 3階 ●TEL 03-3796-6646 FAX 03-3796-6645

増刊号 2025.11.10

www.jwing.net
mail@jwing.net

ハワイ特集



Beautiful Hawai'i



The
HAWAIIAN
ISLANDS

2026年 ハワイ州観光局の 取り組み ①

旅行会社の強みを発揮できる場 新体制で迎える2026年のハワイ州観光局



日本からハワイへの旅行需要が堅調に回復するなか、ハワイ州観光局（HTJ）は10月から新たな組織体制での活動をスタートした。新体制のなかでも注目されるのが、日本旅行業協会（JATA）でアウトバウンド促進に努めた稲田正彦氏の日本支局長就任だ。旅行会社の強みを発揮できる場としてのハワイを明確に打ち出し、旅行会社のみならず航空会社、ホテル、アトラクションなど、日本とハワイのパートナーと共に一層の需要拡大を目指す姿勢を鮮明にする。現状を振り返りながら2026年に向けたハワイ州観光局の取り組みについて紹介したい。

ハワイ州観光局 日本支局長に
就任した稲田正彦氏

ハワイが先頭に立って海外旅行需要を牽引 旅行会社間など、「横の連携」強化目指す

日本支局長就任にあたり、稲田氏は「観光業に携わる人自体が減るなか、旅行会社が元気にならないとマーケットは伸びない。旅行会社がもっとハワイの商品を販売し、旅行会社の存在価値や意義を示す場として、ハワイが先頭に立って牽引し、相互送客に寄与したい」と抱負を語った。

とりわけ重視するのが「横の連携」だ。「旅行会社間の連携、また航空会社やホテル、アトラクション、JATA、観光局などとの協働も図り、業界全体でハワイの需要拡大はもちろん、海外旅行の需要拡大にもつなげていきたい」との考えを示す。

具体的には「既存の現地イベントを旅行会社が共同で集客したり、共同で現地イベントを企画したり、業界が一丸となって集客できる仕組みを検討していきたい」と述べた。

また、「デスティネーションを作る立場としての旅行会社の役割も重要だ」と強調。「コロナ禍を経て、ハワイに行ったことがない旅行会社スタッフが増えている。今一度、教育にも踏み込んで取り組むべきと考えている」と語り、スペシャリスト育成の重要性を訴えた。

今年の日本人訪問者数は71万人と予測 富裕層やシニア層、リピーターが好調に推移

日本からハワイへの渡航者数は、2024年に70万8234人（最終値）を記録、今年は71万人を目指す。今年1～8月の累計は、45万8572人で前年同期比で微増となった。

観光局代表の寺本竜太氏は、「なかでも8月と9月は好調で、特にお盆期間中の8月10日には4219人が入国し、久々に良い数字となり、お盆の時期にしか旅行できない層の需要を確実に取り込めた」とアピールする。

また平均滞在日数は6.4泊に伸長。「初めて訪れる層もリピーターも、より長い滞在を選ぶ傾向にある」という。

こうしたハワイへの旅行需要を支えるのは富裕層やシニア層、リピーターだ。寺本氏は「ファーストクラスやビジネスクラス、プレミアムエコノミーの上級クラスは好調な一方で、エコノミークラスの座席をどう埋めていくのが今後の課題だ」と挙げる。



航空会社で需給調整の動き、供給増に注力 早割利用促進で旅行時期の分散化も推進

航空会社では、上級クラスの単価が上がり、収益が安定化する一方で、ハワイアン航空の福岡ーホノルル線の運休やZIPAIRの成田ーホノルル線の期間運航化など、需給バランスを見据えた調整が続く。

観光局では、引き続き地方発直行便の再開や増便に注力する方針だ。運休や減便の動きがあるなか、日本航空は7月18日より関西ーホノルル線と中部ーホノルル線を共にデリー運航に増便した。

なかでも中部は9月下旬に開催された「ツーリズムEXPOジャパン2025愛知・中部北陸」が中部初開催となったことから現地で大きな注目を集めた。今後はハワイ島のコナ直行便の再開に向けた取り組みも視野に入れる。

今年の日本ーハワイ間の航空座席に占める日本人比率は7～8月で54%、1～2月と5月で59%、その他の月で60%後半を推移。しかしながら、直近8月は約80%が日本人が占め、お盆の繁忙期以外の分散化も顕著に見られた。

寺本氏は「今後も早割の利用促進を通じて旅行時期の分散化を図り、適正な需給バランスを保っていききたい」と述べ、年間を通じた安定的な需要形成を目指す考えを示した。

2026年は富裕層、シニア層に照準 春先に新プロモーション、既存キャンペーンも継続

ハワイ州観光局は、好調な富裕層やシニア層へ向けた新たなプロモーションを2026年春先から展開する予定。具体的な内容やメッセージ、ビジュアルなどの詳細は来年以降に発表する。マーケティングを担当する日本支局次長の高橋あやか氏は、「現在展開している『Beautiful Hawai'i（ビューティフルハワイ）』と『やっぱりハワイ』は、旅行会社の販売戦略としても合わせやすいとの声を多くいただいている。新しいキャンペーンと同時進行で進めていきたい」と意欲を見せる。

現在展開中の2つのキャンペーンは、来年以降も継続する。「Beautiful Hawai'i」は中長期のキャンペーンとして



中長期のキャンペーンとして主に隣島のブランディング形成を図る「Beautiful Hawai'i」



ファミリーやカップル層など幅広い世代へ向けた「海外旅行先としてのハワイ」を訴求する「やっぱりハワイ」

隣島のブランディング形成を図り、「やっぱりハワイ」では、ファミリーやカップル層など幅広い世代へ向けた「海外旅行先としてのハワイ」を訴求する。

「やっぱりハワイ」ウェルカムキャンペーン 現地から日本市場への期待の表れ

「やっぱりハワイ」では現在、「ウェルカムキャンペーン」と題し、日本からの旅行者でもローカル向け料金（カマアイナレート）を適用するプロモーションを実施している。年内までの予定だが、「来年3月までの延長を検討している」（高橋氏）という。



同キャンペーンの背景について、寺本氏は「現地サプライヤーが日本市場の回復を強く望んでおり、その期待の表れ」と説明。実際に予約にも結びついており、「現地での反響も良く、参加パートナーは増加している。延長を視野に入れ、今後も継続していきたい」と述べた。

ウェディング、ハネムーン需要にも期待 ファミリー層は「三世代旅行」に注目

2026年は富裕層とシニア層を主軸に、両ターゲットの需要も見込めるロマンスおよびファミリー層に向けた取り組みを継続、強化していく方針だ。

ウェディング需要はコロナ前の2019年比で約5割まで回復。「ハネムーンを含め、一生に一度のイベントとしてハワイを選ぶカップルが増えている」（寺本氏）状況。ファミリー層は「三世代旅行」が好調に推移。ここでも富裕層や三世代旅行を牽引するシニア層の動きが活発だ。

「HAWAII EXPO」は来秋に開催 来年4月には「ジャパンサミット」

一方、一般消費者向けイベント「HAWAII EXPO」は、来年秋を目途にホノルル市と姉妹提携を結ぶ渋谷区での開催を予定している。日本各地で行われるハワイ関連イベントについても、「百貨店でのハワイフェアや姉妹都市でのイベントなど、ハワイ文化を広く啓発できる取り組みには引き続き協力していきたい」（高橋氏）と述べた。

また、来年4月には現地で旅行業界向けの「ジャパンサミット」を計画。毎回100名規模の旅行会社スタッフが参加する一大イベントで、マネージャーの坂梨好氏は「ハワイへ行ったことのない人も対象に、現地視察にも力を入れて取り組みたい」と意欲を示す。今後はサテライトオフィス勤務の旅行会社スタッフの参加も促していく方針だ。



今年の「HAWAII EXPO」の様子



今年の「ジャパンサミット」の様子



医療・ウェルネス分野でJTBと提携 先進医療とウェルネス機会創出

富裕層やシニア層向けの取り組みとしては、最近発表した医療・ウェルネス分野でのJTBとの提携も大きな施策のひとつ。ハワイと日本の双方で先進医療とウェルネス体験の機会創出を図る内容で、ハワイ州の医療関連機関と、JTBが設立した「ジャパン・メディカル&ヘルスツーリズムセンター（JMHC）」が今後、具体的な計画を策定する。

このうち日本市場に向けては、ハワイで最先端の医療・ウェルネス体験をサービスとして提供、ハワイ観光における新たな価値創出を目指す。こうした取り組みのターゲットとなるのが富裕層やシニア層であり、医療とウェルネスを切り口に新たな需要喚起に努める。

対して日本側ではJMHCを軸に、日本の先進的な医療をアピール、ハワイから受診目的の渡航者を受け入れる。治療後のケアや日本とハワイ双方の医療機関による相互交流の推進も視野に入れる。



医療・ウェルネス分野でJTBと提携（左からJTB取締役会長 高橋広行氏、ハワイ州観光局 日本支局 会長 エリック高畑氏）

観光局の窓口となる「サテライトオフィス」 ディスプレイコンテスト実施、ハワイの露出増に

ハワイ州観光局が旅行会社の販売店戦略の主軸に据えるのが「サテライトオフィス」だ。観光局公式ラーニングサイト「アロハプログラム」のハワイスペシャリスト検定上級（ハープウ）取得者が一定割合在籍する店舗を認定し、観光局の窓口としての役割を担う。現在、全国で75グループ354店舗（2025年9月現在）を数える。

コロナ禍で活動を一時停止していたが、今年から再始動。認定条件となる検定の受検状況などを精査し、店舗の再確認を進めている。

今年は「ディスプレイコンテスト」を実施。34店舗が参加し、優秀店舗を表彰した。並行してJTB260店舗でもポスター掲出や動画放映などを展開し、店舗でのハワイ露出を強化。「特に5～7月は旅行会社店舗でのハワイ露出が大きく増えた」という。

来年からはサテライトオフィスの本格運用を開始。インセンティブ提供やスタッフ向け視察旅行の実施も検討する。坂梨氏は「小規模店舗から大規模店舗まで一丸となって、ハワイを盛り上げていけるよう取り組みを進めたい」と語る。

このほか、旅行会社内の「トレーナープログラム」も継続。ハワイスペシャリスト上級取得者がトレーナーとなり、社内で上級資格取得を促進する仕組みで、旅行会社内における専門人材の育成を図る。



ハワイ州観光局公式ラーニングサイト「アロハプログラム」。ハワイスペシャリスト検定取得者は旅行会社で2万1811名を数える（2025年9月現在）。今年 は検定問題を刷新した

www.aloha-program.com



ディスプレイコンテストで第1位を獲得した株式会社マップトラベル

ハワイ州観光局 日本支局 2025年10月1日より新組織体制での活動を開始



ANA HAWAII

A380 FLYING HONU 成田ーホノルル線で毎日好評運航中

ANAは、羽田ーホノルル線と成田ーホノルル線をそれぞれ毎日運航、多様なニーズに応じたフライト選択が可能だ。特に成田ーホノルル線は、エアバスA380型機「FLYING HONU（フライングホヌ）」が好評運航中。大きな機材ならではの広々とした空間と充実の設備、サービスで、他にはない快適なフライトを提供する。また搭乗の3日前までにANAのウェブサイトから事前にオーダーすれば、機内で免税品の受け取りも可能な「機内免税品販売プリオーダーサービス」*も好評だ。

*一部の海外発便では申込締切が1日早くなる場合があります。

2階建てのゆとりある空間、ANAならではの充実した設備



FIRST CLASS

ファーストクラス

シートのドアと個室型のシェルにより、プライベート感を確保しながら、ゆとりある特別な空間を提供。



BUSINESS CLASS

ビジネスクラス

充実の56席。隣り合わせのシートもあるので、カップルやご夫婦にもおすすめ！



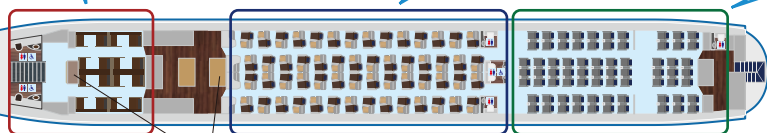
PREMIUM ECONOMY

プレミアムエコノミー

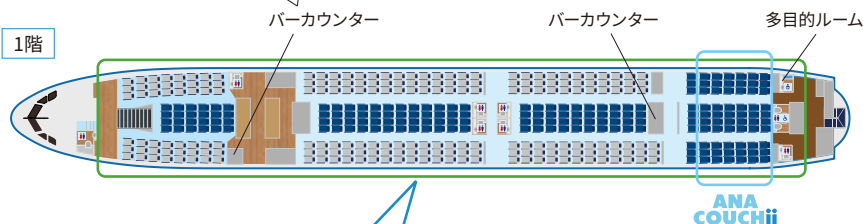
ゆったりとしたシートで、ワンランク上の快適な旅を提供。全73席の広々とした空間で、リラックスした時間を過ごせる。



2階



1階



バーカウンター

バーカウンター

多目的ルーム

ANA COUCHii

ECONOMY CLASS

エコノミークラス

1階はすべてエコノミークラスで383席。天井が高く、ゆとりある空間はA380型機 FLYING HONUならではの。



多目的ルームも完備

着替えや赤ちゃんのおむつ交換、授乳にも利用できるので、ファミリー旅行でも安心。



日本の航空会社初のカウチシート

ANA COUCHii

横3席または4席分のレッグレストを上げて、ベッドのように利用できるので、ファミリーやカップルにおすすめ。専用の寝具も用意。利用人数に応じたエコノミークラス運賃への追加料金で利用が可能。



ホノルルでも出発前は「ANAラウンジ」で



ホノルルのダニエル・K・イノウエ国際空港には、空港ラウンジ「ANA SUITE LOUNGE」と「ANAラウンジ」があり、出発前のひとときをゆったりと過ごせる。

※ご利用には諸条件がございます。詳細は [ANAウェブサイト](#) をご確認ください。

ハワイでも貯まる、使える ANAマイレージクラブ



ANA Pay

ワイキキのショップやレストランでANAマイルが貯まるお店を順次拡大。またANAマイルをANA Payへチャージすれば、Visaのタッチ決済加盟店での利用も可能。ANAのマイルで、ハワイ旅行をより便利で、おトクに。

詳細は [ANAウェブサイト](#) をご確認ください。

夕暮れから始まるポリネシアの物語

夕暮れの空から夜へと移り変わる瞬間、ポリネシアの物語が始まる。

島々を巡るツアー、華やかなビュッフェディナー、そして夜のクライマックスは、感動のナイトショー「Hā:Breath of Life」。PCCで過ごす夜は、ハワイの旅を永遠に忘れられないものにしてくれる。

島々の魅力をコンパクトに！トワイライトパッケージ

「昼間は別の観光をしたい」「短い滞在でもPCCを体験したい」そんな方にぴったりなのがトワイライトパッケージ。夕方からの参加なので旅程に組み込みやすく、島巡りツアー、ビュッフェディナー、夜はナイトショーと充実の内容。日本語ガイド付きで安心して参加できる。さらにパッケージをアップグレードすれば、ナイトショーをより前方の特別席で鑑賞することが可能に。正面から感じるショーはまさに圧巻。忘れられない感動の夜になること間違いなし。



オアフ最大級！ゲートウェイ・ビュッフェ

オアフ島最大級を誇るレストラン「ゲートウェイ・ビュッフェ」。ルアウと肩を並べるほどの人気を誇るこのディナーは、ポリネシア文化の温かな雰囲気にも包まれながら、特別なひとときを心ゆくまで味わえる。広々とした空間にはリラックスした空気が流れ、60種類以上もの豊富な料理がずらりと並ぶ。ポリネシアの伝統料理はもちろん、アジアやアメリカのテイストを取り入れた多国籍メニューまで、多彩な味が一度に楽しめるのが魅力。さらに、心地よい生演奏がディナーを彩り、贅沢な時間を演出。食後には豊富なデザートが並び、甘い余韻が旅の夜をいっそう華やかにしてくれる。キッズメニューも用意されているので、小さな子供から大人まで、家族みんなが楽しめるレストランだ。



オアフ島最大級を誇るレストラン「ゲートウェイ・ビュッフェ」（イメージ）



感動のナイトショー「Hā:Breath of Life」

「SHARING ALOHA」 学生たちが届ける感動の実話

PCCの舞台裏を描いた感動のドキュメンタリー映画「SHARING ALOHA」。この作品は、普段見ることのできない学生たちのリアルな舞台裏の姿に迫る。実はここで働くスタッフのおよそ8割が学生たち。学びながら働き、互いに助け合い、ALOHAの心を分かち合いながら観光客を迎える。さらに、この映画はAmazonプライムでも配信予定。ハワイを訪れる人だけでなく、世界中どこにいてもPCCの魅力と学生たちの物語に触れることができる。



現地学生と学ぶ旅 『カイクアアナ・プログラム』

実践的な英語力が鍛えられると好評の教育旅行プログラム。ブリガムヤング大学ハワイ校（BYU）の学生が案内役を務め、現地体験や英会話実践をサポート。PCCだけでなく、大学内やスーパーマーケット、ライエの町での体験も含まれる。生徒8名につき、現地の大学生1名がサポートし、追加料金で人数調整も可能。他にもPCCでは、幅広い文化体験プログラムを用意。教育旅行に限らず、団体旅行でも活用できる。



学生がガイドとなり、現地体験や英会話実践をサポート



ポリネシアをめぐる、 文化の冒険へ

唯一無二の島の体験！

42エーカーの広大な空間で、数々の体験やグルメ、
そしてエンターテイメントがエンドレスに楽しめます。
さらに、古き良きハワイをテーマにした
「フキラウ・マーケットプレイス」で
お買い物やダイニングもお楽しみいただけます。

さまざまなアワードを獲得



開園時間 12:00-21:00 休園日 水曜日・日曜日・感謝祭・クリスマス・元旦

お問い合わせ(日本語) 1-808 924 1861 / jp-care@polynesia.com

55-370 KAMEHAMEHA HIGHWAY LĀ'IE, HI 96762 WWW.POLYNESIA.JP

**Polynesian
Cultural Center**
ポリネシアカルチャーセンター

2026年 ハワイ州観光局の 取り組み ②

教育旅行、スポーツ交流に注力 将来のリピーターに期待

ハワイ州観光局 日本支局は、2026年に向けて教育旅行やスポーツ交流にも注力し、「未来のリピーター」となる若年層へのアプローチを強化する。ハワイは独自の文化と伝統を育み、日本との歴史的なつながりも深い。また多様な自然環境を有し、観光業をはじめ農業や水産業など幅広い産業が発展、近年では、医療やロボティクスなどの分野で世界をリードする研究開発が進む。さらに英語学習や国際人材の育成にも最適な環境を備えることから、ハワイは学習効果の高い教育旅行の目的地として注目を集めている。スポーツ交流においても、学生や若手アスリートの国際交流を促進する取り組みを進める方針で、教育旅行と共に若年層への認知拡大を図る考えだ。

教育旅行

教員向け研修旅行で文科省と協力 「学習効果の高いハワイ」を訴求

ハワイへの教育旅行は、コロナ前には年間最大154校が訪れた実績がある。観光局では、文部科学省の官民協働の海外留学促進キャンペーン「トビタテ！留学JAPAN」との共催事業として、「【高校等教員向け】探究型海外研修企画のためのハワイ視察プロジェクト」と題したハワイへの研修旅行を、昨年の7月と12月、今年の7月の計3回実施した。

研修には全国各地から教員が参加。それぞれが事前に研修プランを作成し、オンライン・ワークショップで発表した。参加条件には「今後も新たな探究型研修を創出する意欲と遂行能力を持つこと」とあり、いずれの教員も有意義な研修とすべく意識的に臨んだ。

現地では、戦争と平和、ハワイの歴史文化、自然との共生をテーマにゆかりのスポットを訪れたほか、ハワイ大学やビショップ・ミュージアムも見学し、多様な学習素材に触れた。フリー研修では、各自が事前プランを実践し、帰国後にはワークショップで成果を共有。実際の探究型教育旅行の実現にもつながっている。

観光局では今後も文部科学省と協力し、同様の研修旅行を継続実施する方針。観光局代表の寺本竜太氏は「少子化のなかで学校側も意義ある海外研修の機会提供が求められている。ハワイが探究型学習の分野において効果の高い目的地であることを訴求していきたい」と語る。さらに「教育旅行を通じ、質の高い『未来のリピーター』として若年層を大切に育てていきたい」と述べた。

「学びの宝庫」ハワイで体験できる学習／研修テーマ

①国際交流、英語学習

英語で実践&コミュニケーション、 異文化交流で広がる世界観

英語圏であり、多文化共生の環境のなか、グローバル人材育成にも有効

②歴史&史跡、文化

ハワイ独自の歴史と文化を知る

ハワイ王国や日系移民の歴史、ポリネシアにおけるハワイ固有の文化を探索し、日本とのつながりを通じて日本を見つめ直す機会にも

③平和学習

日本とハワイの関わりから学ぶ

日系人の歴史や近代史にも触れ、平和の尊さ、絆の深さを学ぶ

④自然学習

大自然に刺激される学習意欲、SSHの派遣先にも

島ごとに異なる自然環境、海洋学や天文学は世界トップレベル

⑤産業学習

多彩な産業学習の場、先進的な取り組みも学べる

観光業や農業だけでなく、自然エネルギー、医療、ロボティクスなども

⑥イベント、チームビルディング

気軽に参加できるイベント、現地の学生たちとの交流は 一生の思い出に

文化やスポーツ、アート、また環境保護活動を通じてよりハワイの真髄に触れる体験に



教員向け研修旅行の様子

スポーツ交流

日本人アスリートを誘致
全米での活躍の後押しに

今後、注力していくのがスポーツ交流だ。2024年にホノルル市郡と渋谷区が姉妹都市交流を締結。その後交流事業の一環として、ハワイ大学の女子バスケットボールチームが渋谷区を訪れ、学校生徒とのスポーツを通じた交流を行った。

こうした交流以外にも取り組んでいるのが、日本人アスリートのハワイへの誘致だ。バスケットボール選手のジェイコブス晶氏はハワイ大学への入学を足がかりに活躍、パリオリンピックで男子バスケットボール日本代表に選ばれた。現在、ハワイ大学アメリカンフットボールチームで重



ハワイ大学女子バスケットボール部と渋谷区の学校生徒との交流の様子

要なキッカーを務める松沢寛政氏も日本人初のNFL入りが期待されている。

こうした「未来の原石」をハワイに誘致し、ハワイを足がかりに「全米での活躍の後押しをしたい」（寺本氏）考え。新たな取り組みとして期待がかかる。

姉妹都市交流

来年5月に姉妹都市サミット
双方向による観光交流をサポート

スポーツ交流に限らず、観光局で力を入れるのは姉妹都市交流だ。日本とハワイの間には、現在36の姉妹（友好）都市交流があり、さまざまな分野で活発な相互交流が行われている。来年5月20～22日にはハワイ日米協会主催による「第2回 ハワイー日本 姉妹州・姉妹都市サミット」が開かれる予定だ。

2023年7月の第1回では、日本から22自治体（6県、16市町村）の代表者が参加。地元ハワイからは州知事をはじめ各郡・市のトップが集まった。サミット期間中は教育や持続可能エネルギー、持続可能な観光、ビジネス／経済など、さまざまなテーマで意見交換が行われ、友好関係を深める場となった。

寺本氏は「渋谷区とホノルル市郡の姉妹都市提携を模範に、他の自治体にも双方向交流が波及することに期待した



2023年7月の「第1回 ハワイー日本 姉妹州・姉妹都市サミット」の様子

い」と語る。また、観光局 日本支局長の稲田正彦氏は、日米観光交流年2024について触れ、「青少年交流など、双方向の交流が増え、日本側の自治体へのインバウンドも増加した。交流できる人は増えており、旅行会社にとっても良いフックになるのではないかと述べ、姉妹都市交流による旅行会社のビジネス拡大にも期待を寄せる。

日本ーハワイ間の姉妹提携

※カッコ内は締結年

ハワイ州

福岡県（1981）
沖縄県（1985）
広島県（1997）
愛媛県（2003）
北海道（2017）
山口県（2022）

カウアイ郡（カウアイ島）

山口県周防大島町（1963）
滋賀県守山市（1975）
沖縄県石垣市（1999）
福島県いわき市（2011）
岡山県美作市（2025）

マウイ郡（マウイ島）

東京都八丈町（1964）
沖縄県宮古島市（1965）
広島県福山市（2008）

ハワイ郡（ハワイ島）

東京都大島町（1962）
沖縄県名護市（1985）
鳥取県湯梨浜町（1996）
群馬県渋川市（1997）
兵庫県洲本市（2000）
沖縄県久米島町（2011）
福岡県みやこ町（2015）
広島県廿日市市（2024）

ホノルル市郡（オアフ島）＊友好都市

広島県広島市（1959）
沖縄県那覇市（1961）
大分県佐伯市＊（2003）
和歌山県白浜町（2004）
愛媛県宇和島市（2004）
新潟県長岡市（2012）
神奈川県茅ヶ崎市（2014）
大分県宇佐市＊（2019）

沖縄県金武町＊（2020）
神奈川県三浦市＊（2020）
茨城県境町（2021）
東京都江戸川区（2022）

東京都渋谷区（2024）
山形県庄内町＊（2025）

世界180カ国以上に約1万250拠点を展開するエイビス・バジェットレンタカー ハワイでは4つのプランから選べて安心

「エイビス」と「バジェット」の各レンタカー商品に、新料金プランが加わり、利用者から好評を得ている。従来の車両保険のみを含むプランに加え、対人・対物保険が含まれるプラン、さらにガソリン満タン返し不要と追加ドライバー登録料1名分が含まれた「ガソリン込みプラン」、そして、追加ドライバー登録料1名分を含むプランが新たに登場した。

また、料金の事前払いと現地払いの選択も可能となり、ニーズに応じて柔軟に商品を選べるようになった。初めての海外レンタカー利用でも安心して利用できる体制が整っている。

ワンデイドライブを効率よく楽しめる 営業時間外のキードロップサービス

ハワイを自由に、気軽にレンタカーで楽しみたい旅行者に便利なのが「キードロップ（専用の返却ボックス）サービス」だ。



1日だけのドライブ利用で、万が一営業時間内に返却できない場合でも、必要書類と車の鍵をキードロップボックスに入れるだけで簡単に返却手続きが完了する。

インターナショナル・マーケットプレイスでは「エイビス」「バジェット」の両ブランドが、シェラトン・ワイキキでは「エイビス」が対応。ワンデイドライブを効率よく楽しみたい旅行者に最適なサービスとなっている。

日本市場向けウェブサイトで 24時間予約可能

日本市場向けウェブ予約システムにはダイナミックプライシング機能を搭載。オンライン上で予約管理が可能となり、旅行代理店はこのウェブサイトを通じて、料金照会や記録確認、予約をいつでも行える。

両ブランドの旅行会社用ウェブサイトのURLは以下の通り。

エイビスレンタカー

旅行会社用ウェブページ

<https://www.avis-japan.com/registagent>

メールアドレス

avis-car@jeiba.co.jp

（エージェント登録は上記ウェブサイトからお申込みください）



165カ国に約5,500の営業所を展開。レンタカー業界のファーストブランドの1つとしてハイスタンダードなサービスと豊富な車種を提供。また、信頼性と顧客満足度を重視し、快適なドライブ体験を提供します。

www.avis-japan.com

バジェットレンタカー

旅行会社用ウェブページ

<https://www.budgetjapan.jp/loginagent>

メールアドレス

support@budgetjapan.jp

（エージェント登録は上記メールからご連絡ください）



120カ国で約3,500の営業所を展開し、リーズナブルな価格設定でレジャーをメインとしたお客様から多くの支持を得ております。また、アメリカ合衆国においては、約1,600の拠点を通じて、最大規模のトラックレンタル業務も運営しています。

www.budgetjapan.jp



旅行会社対象

システム登録で クオカードプレゼント



現在エイビス・バジェットレンタカーでは、旅行会社を対象としたプレゼントキャンペーンを実施中。2026年3月までにエージェント登録を行った旅行会社の予約担当者、先着100名にクオカード500円分を進呈している。



日本航空

Japan Airlines

年末年始に臨時便 羽田線に一部期間ファーストクラスを設定

JAL JAPAN AIRLINES

12月14日に開催するJALホノルルマラソンや年末年始のレジャー需要に合わせて
増便・大型化を実施しファーストクラスも設定いたします。

NETWORK & SCHEDULE

路線	便名(日本発)	期間	運航曜日	便名(日本着)	期間	運航曜日
羽田ーホノルル	JL072*	10/26~3/28	毎日運航	JL071*	10/26~3/28	毎日運航
羽田ーホノルル	JL074*	10/26~3/28	毎日運航	JL073*	10/26~3/28	毎日運航
成田ーホノルル	JL784	10/26~3/28	毎日運航	JL783	10/26~3/28	毎日運航
成田ーホノルル	JL8786	12/12・23・26・28、1/6・9・11		JL8785	12/12・23・26・28、1/6・9・11	
関西ーホノルル	JL792	10/26~2/1	毎日運航	JL791	10/26~2/1	毎日運航
		2/2~3/28	月火木金日		2/2~3/28	火水金土日
中部ーホノルル	JL794	10/26~1/31	毎日運航	JL793	10/26~1/31	毎日運航
		2/1~3/28	火水金土		7/18~10/25	月火木金

※2025年10月31日現在の情報です。最新スケジュールについてはJALウェブサイトをご確認ください。★ファーストクラス設定便（JL072/071：12/27、JL074/073：12/30、1/3・10）

CAMPAIGN

今まで、そしてこれからの人生の記念となる旅をハワイで ホノルル線限定 Hawaii Anniversary Trip キャンペーン

キャンペーン期間中に専用フォーム（Google Forms）からエントリー
して対象便に搭乗したJMB会員を対象に特典をご用意。

特典一覧

- ホテル特典
- JAL ABC 空港宅配・モバイルレンタル割引特典
- JALPAKハワイ アクティビティ割引特典
- ハーツレンタカー優待特典

■対象便：

羽田／成田／関西／中部ー
ホノルル線のJAL便名JAL
運航便
※他社運航コードシェア便
は対象外



詳しくは www.jal.co.jp/jp/ja/inter/campaign/hawaii-anniversary

JALOALO CARD

アプリ版JALOALOカードで ハワイの観光や移動が便利に

JALでは日本からハワイへ、JAL便往復の個人運賃、またはマイル
利用による特典航空券の利用客を対象に、ハワイの観光や移動に
便利なデジタルカード「JALOALOカード」を提供している。

エコノミークラス、プレミア
ムエコノミークラスの利用客
には黄色いJALOALOカード
（左）、ビジネスクラスの利用
客には赤色のJALOALOカー
ドALI'i（右）を用いる。

※コードシェア便は対象外
※表示にはJALアプリが必要



JALOALOカードでお得に

1 観光、ショッピングに便利な Hi Bus（ハイバス）が滞在中乗り放題！

主要ホテルとアラモアナセ
ンターを結ぶ便利な「アラ
モアナルート」に加え、赤
色のJALOALOカードALI'i
カードなら、ダイヤモンド
ヘッドやKCCファーマーズ
マーケット（曜日限定）を
巡る「ダイヤモンドヘッド
ルート」も乗り放題。



2 観光・空港送迎が 割引／定額料金で 利用可能

チャリーズ・タクシーとロ
PARTS・ハワイ（送迎バス）
の空港ーホテル間、ホテル
ー人気観光スポット間の送迎
サービスをチップ込みの定額
料金で利用可能。



詳しい情報は「www.jal.co.jp/hawaii/」まで

※上記の情報は2025年10月31日現在の情報です。

ワイキキを中心にハワイ各地でホテルを展開する HIGHGATE HAWAII



HIGHGATE

ハワイを代表するモダンなデラックスホテル

アロヒラニ リゾート ワイキキ ビーチ

‘Alohilani Resort Waikiki Beach



‘A LO H I L A N I
R E S O R T
W A I K I K I B E A C H

ワイキキの中心、ワイキキビーチに面した抜群の立地。2018年5月のグランドオープン以来、世界の名だたる高級ホテルが加盟するプリファードホテルズ & リゾーツのメンバーとして、数々のアワードを受賞。ハワイで今話題のホテルのひとつだ。

おすすめポイント



HIGHGATEについて

Highgate（ハイゲート）は、全世界で550軒以上、8万7500室を運営するアメリカを代表するホスピタリティマネジメント企業。革新的な運営手法と確かな実績を強みに、ホテル・不動産分野の発展をリードしている。

本社をニューヨークに構え、マイアミ、ロサンゼルス、ロンドン、リスボン、ホノルルなど、世界主要都市で事業を展開。ライフスタイルホテルから高級リゾートまで多彩なブランドを手がけ、データとデザインを融合した独自のマネジメントで高い評価を得ている。

ハワイには2011年に進出し、2025年現在はオアフ島を中心に15軒のホテルを運営。Highgate Hawaiiは、持続可能で魅力あるハワイ観光の未来を創るリーディングカンパニーとして注目を集めている。

開放感あるロビーエリア

ダイナミックな吹き抜けが印象的なロビーエリアは、ホテルを象徴する開放的な空間。チェックインやチェックアウトで混雑することも少なく、大型団体の受け入れにも充分対応できるのが強みだ。



白を基調とした高級感ある客室

2つのタワーには全839室あり、大型団体にも対応。80%以上がパーシャルオーシャンビューのカテゴリーで、オーシャンフロントやダイヤモンドヘッドを望む客室など、ハワイならではの景色が楽しめる。広さは31平米からと広々。ラナイも完備する。



800名収容可能な ハワイ最大級のバンケットルーム

大小さまざまなニーズに対応できる宴会場を完備。なかでも洗練されたデザインのアロヒラニボールルームは最大800名収容可能で、ハワイでも随一の規模を誇る。さまざまなアレンジやリクエストにも対応、人気のプールエリアのルフトップパーティーは40名から受け付ける。



リゾート感あふれる 5階のプールデッキ

アメリカで「インスタ映える」プールのトップ10に選ばれたこともあるインフィニティプールは、海水の温水プールで一年中楽しむことができる。5階から眺めるワイキキビーチの形式はまた格別。貸切のレセプション会場としても人気だ。



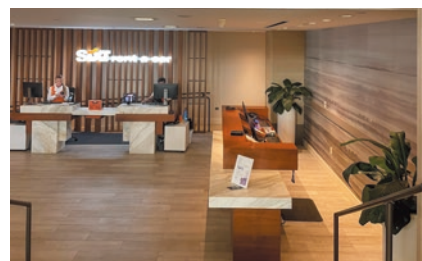
サービス充実の 「ロングボードクラブラウンジ」

多彩なホットミールやトッピングが選べるアサイボウルが自慢の朝食（6～10時）、厳選したワインやビール、シェフが目の前で調理するライブパスタステーションが楽しめるカクテルタイム（16～20時）など、洗練された空間と上質のサービスを提供。



安心の日本語ゲストサービス

ホテル1階には「Asia Guest Service」を設置。8時から20時まで、日本語対応可能なスタッフが常駐している。20時以降は内線の日本語アンサーングサービスが対応、24時間いつでも日本語でサポートを受けることができる。

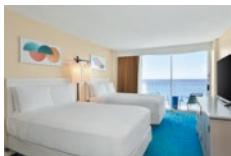


ハイゲート・ハワイ

HIGHGATE HAWAII

ツイン フィン ワイキキ

The Twin Fin Waikiki

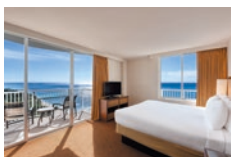


THE
TWIN
FIN

2022年11月に全面改装。ダイヤモンドヘッドの近く、ワイキキビーチが目の前の好立地で、全645室と大型団体にも対応。スーペリアクラスのホテルで唯一のクラブラウンジ「ココナツクラブ」はワイキキビーチの絶景を眺めながらの朝食が魅力だ。

パーク ショア ワイキキ

Park Shore Waikiki



PARK SHORE
WAIKIKI

ダイヤモンドヘッドやカピオラニ公園、ホノルル動物園に近い静かで落ち着いたエリアに立地。スタンダードクラスのホテルで、オーシャンフロントコーナールームからの眺めは格別。日本食レストラン義経、ロコモコで有名なルルズもあり、リピーターからの支持が高いホテル。

カイマナ ビーチ ホテル ワイキキ

Kaimana Beach Hotel Waikiki

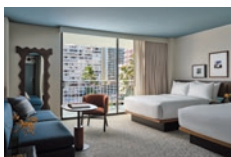


Kaimana
BEACH-HOTEL
WAIKIKI

カイマナビーチに面した立地。爽やかな風が吹き抜けるロビーは、ハワイならではの開放感を感じさせる。2021年2月に全面改装し、おしゃれな「ビンテージ×ミッドセンチュリー」スタイルに一新した。エッグベネディクトで有名なビーチサイドレストラン「ハウツリー」も人気。

ローマー ハウス ワイキキ

Romer House Waikiki

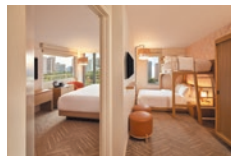


ROMER HOUSE
WAIKIKI

2024年6月にフルリノベーションして新しくオープン、スタイリッシュなブティックホテルに生まれ変わった。インターナショナルマーケットプレイスに近く、立地は抜群。最大6名まで収容可能なジュニアスイートルームは、ファミリーや学生グループなど、大人数での宿泊にも最適。

ザ・アンバサダー・ホテル・オブ・ワイキキ・タペストリー・コレクションbyヒルトン

The Ambassador Hotel of Waikiki, Tapestry Collection by Hilton

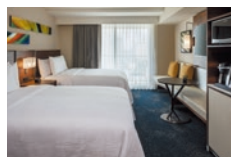


The
AMBASSADOR
HOTEL of WAIKIKI
TAPESTRY COLLECTION
by Hilton

2025年5月に生まれ変わったばかりの注目ホテル。広い客室が特徴で、2段ベッドがある珍しい客室は、コネクティング可能で、家族連れなど大人数の利用にも最適だ。

ヒルトン・ガーデン・イン・ワイキキ・ビーチ

Hilton Garden Inn Waikiki Beach



Hilton
Garden Inn
Waikiki Beach

2016年オープン。インターナショナルマーケットプレイスの目の前、主要なトロリーの停留所から徒歩わずか1分と至便な立地。全623室で半分以上が2ベッドタイプで、全室電子レンジとポットを完備。140名収容可能なバンケットルームがあり、各種団体旅行にも適している。

コートヤード・バイ・マリオット・ワイキキビーチ

Courtyard by Marriott Waikiki Beach



COURTYARD
BY MARRIOTT

ワイキキの中心にある立地抜群のホテル。2つの屋外プールやスパ、フィットネスセンターや9ホールのミニゴルフコース、レストランやビジネスセンターなど、施設が充実。キチネットを備えたモダンな客室やスイートは長期滞在にもぴったりだ。



日本語でのお問い合わせは

【ハワイ】 アジア地区営業・マーケティング統括本部長

有田 亜佐美 Email: aarita@highgate.com

【日 本】 日本地区代表

東武 慶 Email: ktobu@highgate.com

ほかにも下記のホテルを展開

AC Hotel Honolulu

Inn at Schofield

Airport Honolulu Hotel

Hilton Garden Inn Kauai

Best Western The Plaza Hotel

Royal Lahaina Resort & Bungalows



ハワイ州観光局公式 EBOOK



ハワイ旅行のプランやリサーチに役立つ情報満載のeBook(電子書籍)!

ハワイ州観光局公式日本語サイト『allhawaii』からもご覧いただけます。

これ一冊で
ハワイの島々分かる

トラベルガイド



子ども連れの
ハワイ旅行に便利

ファミリートラベルガイド



ハワイでの
ウェディング完全版!

ハワイロマンスガイド



コースリストなど
島別ゴルフ情報満載

ハワイゴルフガイド



小学生～高校生向け
ガイドブック

はじめてハワイ



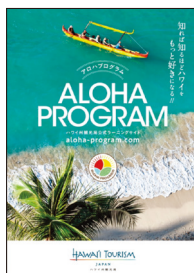
ハワイの歴史的タウンの
魅力を紹介

ハワイヒストリック ガイドシリーズ



ディープなハワイを
もっと知ろう!

アロハプログラム



ハワイの環境に優しい
旅のガイド

マラマハワイ

